

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 和歌山県立医科大学附属病院救命救急センターに受診歴のある患者さんやその家族様へ

和歌山県立医科大学神経精神医学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。特に、論文など成果の発表においては、搬送時期や年齢などにおいて、個人の社会的状況が特定できないように記述の内容には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

和歌山県立医科大学附属病院に搬送された自殺企図患者の特徴に関する研究

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 神経精神医学講座 教授 紀本創兵

#### 3. 研究の目的

当院へ救急搬送された自殺企図患者について診療録の記載をもとに調査し、その特徴から今後のより適切な自殺未遂者支援や自殺予防策を考案することを目的とします。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

2014年4月1日から2029年3月31日までの期間中に、当院救命救急センターに自殺企図や自傷行為を理由に受診された方

##### (2) 研究期間

研究実施許可日～2030年3月31日まで

##### (3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

##### (4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、背景情報（患者識別ID、性別、居住地、年齢、救急科搬送日、入院病棟、自殺企図理由、自殺企図手段、企図の詳細、飲酒の有無、精神科コンサルトの有無、精神科既往歴、自殺企図歴、精神科診断名、ICD10分類、転帰、紹介した社会資源、入院期間、同居人の有無）に関する情報です。

##### (5) 方法

救命救急センターの診療情報を用い、自殺企図搬送患者の割合や推移、和歌山県の自殺企図者の特徴や危険因子、住居地域ごと特性等について解析します。

#### 5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

#### 6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### **7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合**

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### **8. 資金源及び利益相反等について**

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

#### **9. 問い合わせ先**

和歌山県立医科大学 神経精神医学講座

担当者：岡村 和哉

住所：和歌山市紀三井寺 811-1

TEL：073-441-0776（代表）